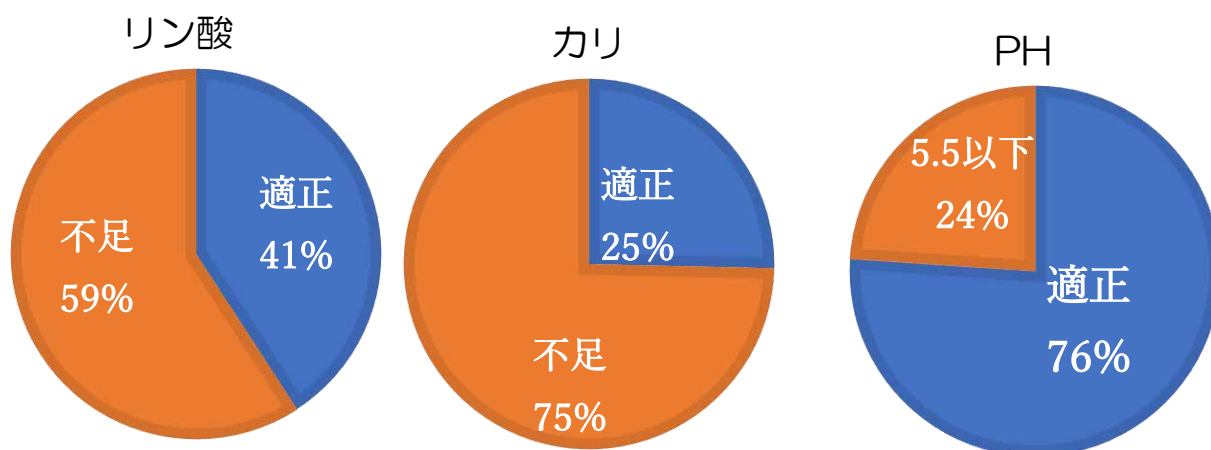


春の土づくり資材 ミネラルPK

土づくりの効果は土が本来持つ養分供給量を高めるだけでなく、水稻の根の活力を高めて養分の吸収力を向上させたり、急激な環境変化に対する抵抗力を持たせることです。土づくりは、1回ぐらい怠っても水稻の生育や収量、コメの品質にすぐに影響が表れない反面、何年か経ったあとに影響がでるため水田を元の良い状態に戻すのに時間がかかるといわれており継続してケアすることが重要です。

2020年土壌分析データより



一発肥料の窒素、リン酸、カリの比率は、コストを下げるため、窒素が多くリン酸・カリが低いものが一般的になっており、数年連用するとリン酸・カリが不足し、分げつ抑制や根の活力低下など収量品質に影響が出ますので、適宜、補給が必要です。

水田の酸性化が懸念される中、昨年データでは1/4の地点で適正值以下でした。PH5.5~6.5が適正であり5.5以下の圃場では、有機物分解が鈍り窒素などの養分供給が抑制されます。また、根に有害な物質が溶け出るなど稲の生育を阻害しますのでアルカリ資材の投入が必要です。

**リン酸、カリ、カルシウムをバランスよく含むアルカリ資材
ミネラルPK 60kg/10aを施用しましょう。**



他のリン酸・カリ資材との経費比較

資材名	成分(%)						施用量 kg/10a	経費(円) ※税別		
	リン酸	加里	カルシウム	苦土	アルカリ	ケイ酸		単価	金額	PKとの差
ミネラルPK	20	18	28	6	37	1.5	60	1,500	4,500	-
輸入ようりん(粒)	20			12	45	20	60	1,780	5,340	840
PK化成40号	20	20		4			60	3,180	9,540	5,040

*ミネラルPKは、更にお得なまとめ買い価格 500本で1,100円/本、1,000本で1,000円/本があります。(税別)

獣害対策 ～身近なことからコツコツと～

有害鳥獣の防御柵としてワイヤーメッシュ柵を設置する方が増えています。設置して終わりではなく、電気柵と同様に日々の点検や管理を欠かさず行うことで、被害発生を抑え、防御効果を持続させましょう。

○あきらめないで。粘り強く、何度でも対策をしましょう。

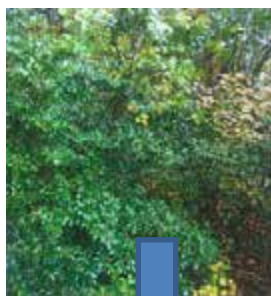
◆設置後も見回り点検を行い、不良箇所は修繕し、獣の侵入を防ぎましょう。



○獣の隠れそうな場所をなくしましょう。

管理されていない竹林・藪や空き家は、獣たちの隠れ場所となります。獣たちに安全な居場所を与えないようにしましょう。

◆竹林や藪は、適宜刈り払い、見通しをよくして、隠れ場所をなくし、空き家の床下・天井を定期的に点検し、獣が侵入していないかを確認しましょう。



○畑に残った野菜や放任果樹は、食べさせないようにしましょう。

畑に作物の取り残しがあると、鳥獣の食料になります。餌場にならないように管理しましょう。

◆獣のエサにならないように、農作物は必ず収穫しましょう。果樹は伐採や枝の剪定を行い、実がつかないようにしましょう。



獣害対策は、農家だけの問題ではありません。地域全体の重大な課題です。